

院内教育委員会

職員の知識・技術の向上を目的に、月に1～2回研修を実施しています。

委員会は各専門部会の代表で構成し、現在は年4回の定期開催のほか必要時臨時で開催しています。

職員の関心を集められる内容、臨床に必要な内容等計画立案し、事前準備をしっかり行い研修を実施しています。

教育方針

- 1、 医療職員としての知識・技術のレベルアップを支援する。
- 2、 安心・安全な医療が提供できる職員を育てる。
- 3、 医療チームの一員として積極的に新人職員を育てる。

教育目標・目的

患者満足の医療を提供する。

- 1、 院内教育を自己学習の意欲向上に繋げる。
- 2、 職員個々の事故防止への意識を高める。
- 3、 医療の質向上のため、実践能力を高める。

研修内容・方法

- ・全職員へ医療従事者にとって必要な接遇、医療安全、院内感染対策など
 - ・疾患、治療看護などの専門的内容
- 《方法》 集合型・体験・資料・動画研修など対象者、目的に応じて実施

院内研修プログラム(結果)

2025年度

研修項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
感染対策			院内感染対策 手指衛生 資料					災害時の 感染対策 講義・実技				
リスク管理		医療安全① 接遇 資料					医療安全② KYT 講義or資料					
医薬品安全管理					採用薬の変更と フォーミュラリー 資料							
医療機器 安全管理				人工呼吸器 除細動器 資料						心肺蘇生法 資料・実技		
医療ガス 安全管理						医療ガス 保安講習 講義・見学						
医療放射線 安全管理									診療用放射線 の安全管理 資料			
褥瘡対策				正しいスキン ケア処置の方法 集合・実技								
身体的拘束 最小化			身体的拘束 最小化の基準 資料									
多職種が担う								骨粗鬆症の薬剤 と骨密度 集合or資料				
一年間の予定			委員会			委員会 中間評価			委員会 一年間の振り返り		委員会 次年度研修計画	委員会 次年度研修決定

新人看護師教育

看護教育方針

- 1、 看護専門職としての知識・技術のレベルアップを支援する。
- 2、 患者・家族の人権を尊重し、安全で安心な看護が提供できる
看護師を育てる。
- 3、 チーム医療の一員として、自律した思考・判断・行動ができるよう支援する。

看護教育目標

- 1、 基礎的看護技術から専門的な看護技術まで習得し、実践できる。
- 2、 患者・家族の人権を尊重し、思いやりのある看護を提供できる。
- 3、 チーム医療の一員としてより良い人間関係を築くことができ、その中で自律した責任のある
判断・行動ができる。

新人看護師教育プログラム（2023 年度）

*2024 年度は新人看護師採用なし

		1 年目研修（月 1 回半日）	委員会活動日に研修 (30 分)
4 月	日勤 サブ付き	1 日目：年間教育計画の説明、 接遇、看護技術指導	感染対策①
		2 日目：看護技術指導	
5 月		脊髄造影検査、神経根ブロックの介助 人工関節術後看護 看護協会と看護連盟の違い (DVD)	医療安全管理
6 月	日勤 独り立ち	頰椎の術後看護	褥瘡予防
7 月		シナリオトレーニング (腰椎圧迫骨折)	
8 月	夜勤 サブ付き	シナリオトレーニング (大腿骨頸部骨折)、直達牽引設置	介護保険について
9 月	夜勤 独り立ち (中旬)	看護実践能力到達目標、 評価表のチェック	
10 月			リハビリ室見学、 外来見学
11 月		輸血について	
12 月		シナリオトレーニング (頰椎前方固定術術後呼吸困難時)	

1月		看護技術全てチェック	
2月		急変について（救急カート）、SBAR	
3月		看護実践能力到達目標、 評価表のチェック	感染対策②

翌年の8月 手術室見学